

## インド・グジャラート州における2拠点目となる 四輪車新工場の稼働開始時期および投資額について

スズキ株式会社（以下、「スズキ」）のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社（以下、「マルチ・スズキ」）は、2024年1月にグジャラート州での2拠点目となる新工場建設について同州政府と基本合意し、2026年1月に土地取得について発表しました。

この度、新工場の一つ目の生産ラインの稼働開始時期および投資額をお知らせします。

一つ目の生産ラインの生産能力は25万台となり、2029年までに稼働開始することを目指します。同ラインの建屋や設備、工場インフラなどに1,019億ルピーを投資する予定です。

グジャラート州は、充実したサプライチェーンやインフラに加え、港湾への近さから、インド国内市場向けの生産拠点としてのみならず、完成車輸出拠点としても優れた立地です。また、新工場を建設するサナンドは、高速道路や鉄道網へのアクセスの良さが特長です。

新工場の建設は、インド四輪車市場の成長およびインドからの輸出拡大に備えたもので、スズキは、今後も『Make in India』に貢献してまいります。

### ●新工場の概要

所在地	グジャラート州サナンド（Sanand, Gujarat）
面積	約700万㎡（約1,750エーカー）
生産能力	25万台／年（最大100万台／年）
稼働開始時期	2029年までに ※市場状況に応じ
工場建設投資額	1,019億ルピー
土地購入額等	496億ルピー ※2026年1月に発表済み

以上